

JAST健康保険組合

令和7年度 決算のお知らせ

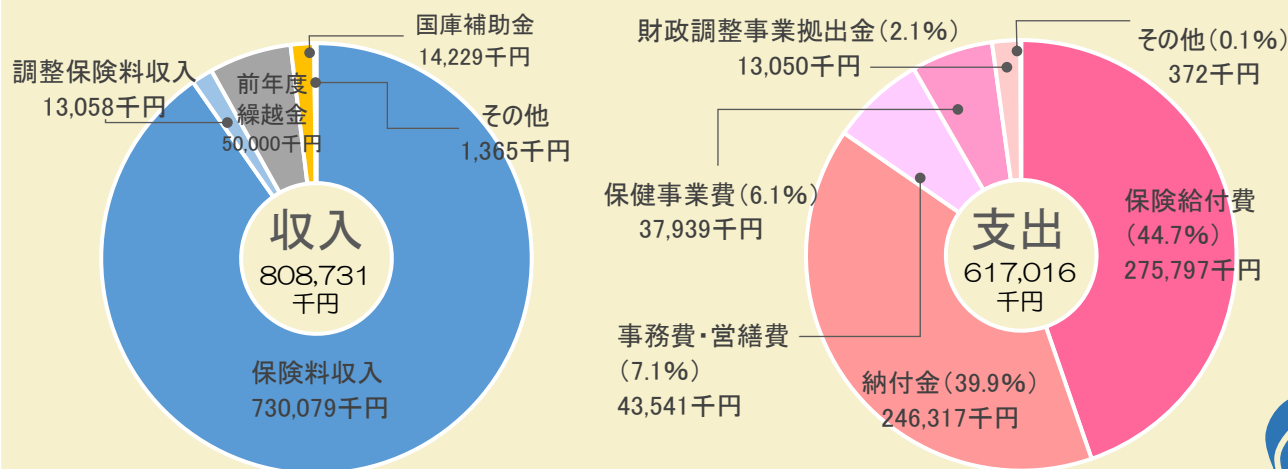
JAST健康保険組合の令和7年度決算と事業報告が
7月10日に開催された組合会において可決承認されました。

健康保険

令和7年度の健康保険の決算は、**収入総額808,731千円、支出総額617,016千円**となり、**決算収支は191,715千円(経常収支※は127,168千円)の黒字決算**となりました。皆さまの医療費や給付金にあたる保険給付費や高齢者医療のために国に納める納付金も前年度よりも増加しましたが、賃上げや被保険者数の増加等により保険料収入の堅調な伸びもあり、適切な財政状況です。今後も地に足をつけた堅実な組合運営を目指してまいります。

保健事業については、iBssのポイント付与機能を活用し、会社と協力して様々な健康イベントを実施しました。自社製品の良さを皆さまに感じていただける良い機会になった一方、イベントへの参加率はまだまだ道半ばでした。令和7年度の課題を振り返り、令和8年度はよりよい施策を検討してまいります。

【決算の内訳】



※経常収支: 前年度繰越金などの一時的な収入支出を除いた組合の経常的な収支のこと

介護保険

(単位: 千円)

令和7年度決算は、**収入72,410千円**に対し、**介
支出が56,280千円**となり**決算収支は16,130千円**となり、前年度に引き続き安定的な収支となりました。

介護保険においては、健保組合の役割が収納代行である点や、積立金額が盤石な点も踏まえ、令和8年度より保険料率を21%から17%へ見直しております。今後も、収入支出と積立金のバランスを注視し、健全な財政運営を目指してまいります。

収入		支出	
介護保険料収入	72,349	介護納付金	56,280
利子収入	61		-
合計	72,410	合計	56,280